

南丹市教育委員会会議録

平成 30 年第 8 回定例会

(平成 30 年 8 月 16 日)

平成30年南丹市教育委員会第8回定例会会議録

1. 日 時 平成30年8月16日(木)
開会 午後3時30分 閉会 午後5時00分
2. 場 所 南丹市役所2号棟 教育委員会会議室
3. 付議事件 別紙議事日程のとおり
4. 招 集 者 教育長 木村 義二
5. 出席委員 教育長 木村 義二
教育長職務代理者 武田 義史
委 員 高屋 毅史
委 員 城戸 貴子
委 員 杉尾 光明
6. 欠席委員 な し
7. 事 務 局 教育次長 中川 勇夫
教育参事 榑 貢
教育総務課長 福井 修
学校教育課長 山内 紀子
学校給食共同調理場所長 村田 文雄
社会教育課長 寺田 成樹
8. 傍 聴 人 3 名

日程1 開会

教育長が平成30年南丹市教育委員会第8回定例会の開会を告げる。

日程2 会議録作成者の指名

教育長から会議録作成者に福井教育総務課長を指名する。

日程3 会議録の承認

日程4 報告事項

(1) 主な行事報告等

(教育次長)

- 7月31日、園部中ブロック校種間連携推進協議会夏季全体研修会が開催された。この研修会ではSNSについての全体研究会が行われ、生徒の約7割が自分の携帯を所有していること、約6割がルールのない状況で使用しているとの現状確認ができ、その現状を踏まえその後のワークショップにおいて保護者との連携した取組の活用や、園部中学校ブロックでの約束事を決める等様々な意見が出されるとともに、校長より「SNSと学力は密接な関係があることから、今後も連携して取り組みたい」とのまとめがあった。
- 8月1日、「育ち合う子らの集い」が各ブロックで開催された。
- 同日、平成30年度第67回近畿中学校総合体育大会壮行会を開催し、選手への激励を行った。
- 同日、美山中ブロック校種間連携推進協議会夏季全体研修会が開催された。このブロックでは、「発達障害者理解を踏まえたユニバーサルデザイン授業」という議題で、中学校1年生の京都府学力調査結果分析の結果を踏まえ、美山小学校との協議が行われた。また、幼稚園・保育所から園児の様子について報告が行われるとともに、新学習指導要領の移行期間中の9年間を見通した教科・領域のカリキュラムの検討等が行われた。
- 8月2日、八木中ブロック校種間連携推進協議会夏季全体研修会が開催された。このブロックにおいても、中学校1年生の京都府学力診断テストの結果分析の報告に続き、「道徳科の授業づくり」についての講演・演習の後、5つの分科会において研究協議が行われた。
- 同日、殿田中ブロック校種間連携推進協議会夏季全体研修会が開催され、日吉中央保育所の秦前所長を講師に迎え、「幼児教育を振り返って」という演題で講演が行われた後、おやつの試食や、0歳児から5歳児までの全クラスの保育参観が行われた。後半では5つの研究部会に分かれて協議が行われ、特別支援教育・健康安全部会では「発達段階に応じて、幼児・児童生徒が具体的な将来の夢を持って、健康で安全に楽しく園・学校生活を送ることができるキャリア学習の継続性について」をテーマに、講演や協議がなされた。
- 同日、平成30年度少子化・人口減少社会に対応した活力ある学校教育推進事業第1回推進会議が開催され、今年度実施してきた「1年生歓迎遠足」や「サテライト教室」、「島根県海士町とのWeb交流」等の報告がなされた。また、美山小学校の児童を対象に行われるホームステイについてや、10月12日開催予定の本事業3年次に係る研究発表会についての報告がなされた後、今年度の酷暑による熱中症等の対応について、登下校の児童の安全等についての意見が出された。
- 8月3日、南丹市人権教育講座第2講として映画「しゃぼん玉」の視聴を通しての研修が、南丹市日吉生涯学習センターにて午後と夜間の二回に分けて行われた。

■ 8月7日、校園長会議が開催された。

冒頭、新たに就任した木村教育長より「教育は人間の生き方の種まき」、「人間の質を高めるにはコミュニケーション力をつけることが必要」ということで、教職員の質の向上や、保護者の力で子ども力を伸ばしていく必要があるということ、また特に校長の姿勢については、ビジョンを示し教職員と歯車が合う校長になってもらいたいということや、教職員や児童に地域の人を大切にする姿勢を見せ、「地域とともにある学校づくり」を推進してほしいという内容で説示があった。

続いて「学力の向上」については、子どもに目標をしっかり持たせることが必要であるとして、授業のしつけや生活のしつけ等、当たり前のことを当たり前に行うことが必要であるということや、授業改善の点では「教える指導から考えさせる指導」に方針転換することを認識した教育をするようにということ、また児童・生徒の健康管理については登校時の様子等をよく観察しで対応を行うことや、体育祭、文化祭でも十分気を付けてもらいたいとの説示があった。

会議においては「南丹市の部活動指針」についてや「南丹市教育振興基本計画」の策定に向けた取組のスケジュールについて、「就学援助の認定状況」について周知を図った。

(2) 南丹市教育委員会の後援承諾について

(事務局)

資料に基づき報告。

日程5 議事

議案第27号 平成31年度南丹市立中学校使用教科用図書(特別の教科 道徳)の採択について

(事務局)

上記議案について、別紙資料により説明。

[採決]

議案第27号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

議案第28号 平成31年度南丹市立小学校使用教科用図書(特別の教科 道徳)の採択について

(事務局)

上記議案について、別紙資料により説明。

[採決]

議案第 28 号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

議案第 29 号 平成 31 年度南丹市立小学校使用教科用図書（特別の教科 道徳以外）の採択について

(事務局)

上記議案について、別紙資料により説明。

(武田職務代理者)

教科書の使いやすさについて、学校現場から出てきている意見はあるのか。

(事務局)

現在のところ、学校現場から教科書についての意見等は出ていない。

[採決]

議案第 29 号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

議案第 30 号 平成 31 年度南丹市立中学校使用教科用図書の採択について

(事務局)

上記議案について、別紙資料により説明。

[採決]

議案第 30 号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

議案第 31 号 平成 31 年度南丹市立小・中学校特別支援学級使用教科用図書の採択について

(事務局)

上記議案について、別紙資料により説明。

[採決]

議案第 31 号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

議案第 3 2 号 平成 3 0 年度南丹市一般会計補正予算に係る地方行政の組織及び運営に関する法律第 2 9 条の規定に基づく意見聴取について

(事務局)

上記議案について、別紙資料により説明。

(杉尾委員)

主体的・対話的深い学びの推進事業についての具体的なゴールはどういったところにあるのか

(事務局)

結論から言うと、ゴールは「学力の向上」である。事業としては、講師を招いて授業公開した上で評価をいただいたり、指導者の力量向上による生徒の主体的な学びの姿勢の獲得や、学力を定着させるための内容で取り組んでいる。

(武田職務代理者)

「学校現場における業務改善加速事業」について、現在推進されている「働き方改革」の一環であると考えているが、減額されているのはなぜか。

(事務局)

文科省において本事業の予算が減額になっており、それに伴って本市への委託料も減額となっている。

[採決]

議案第 3 2 号について教育長から委員一人一人に諮り、全員一致で承認する。

日程 6 その他

(1) 行事予定

(2) 学校教育課からの報告

- ・ 育ち合う子らの集いについて
- ・ 平成 3 0 年度京都府中学校総合体育大会並びに近畿大会の概要について
- ・ 小中学校 運動会・体育祭の日程について
- ・ 第 1 回いじめ調査の結果概要について

(3) 社会教育課から報告

- ・ 園部・八木公民館の耐震不足対応に係る進捗状況について

(事務局)

上記報告について、資料により説明。

[次回定例会について]

(教育長)

今後の日程について9月26日(水)午後3時30分から開催としたい
がどうか。

(委員)

教育長から各委員一人一人に諮り、全員一致で同意する。

(午後5時00分閉会)

南丹市教育委員会会議規則第19条第2項の規定により、ここに署名する。

平成 年 月 日

南丹市教育委員会教育長

南丹市教育委員会教育長職務代理者

南丹市教育委員会委員

南丹市教育委員会委員

南丹市教育委員会委員

(会議録調製者)

南丹市教育委員会教育次長
